

#### e-29) キボシチビヒラタムシ

##### i) 重要性

本種は、「環境庁報道発表資料 無脊椎動物(昆虫類、貝類、クモ類、甲殻類等)のレッドリストの見直しについて(環境庁 平成 12 年 4 月)」<sup>5)</sup>や「佐賀県の絶滅のおそれのある野生動植物 - レッドデータブックさが - (佐賀県環境政策局環境企画課 2000 年 12 月)」<sup>6)</sup>に掲載されていないが、「環境条件の変化によって、絶滅が危惧される種に移行し得る属性を有しているが、生息状況をはじめとして、状況を判定するに足る情報が得られていない種である」という専門家の指摘により重要な種とした。

##### ii) 生態

本種は、北海道、本州に分布する<sup>47)</sup>。佐賀県内の分布に関する詳細な情報は得られなかった。

成虫、幼虫共に枯木<sup>49)</sup>、倒木の樹皮下などでみつかる<sup>48)</sup>とされる。

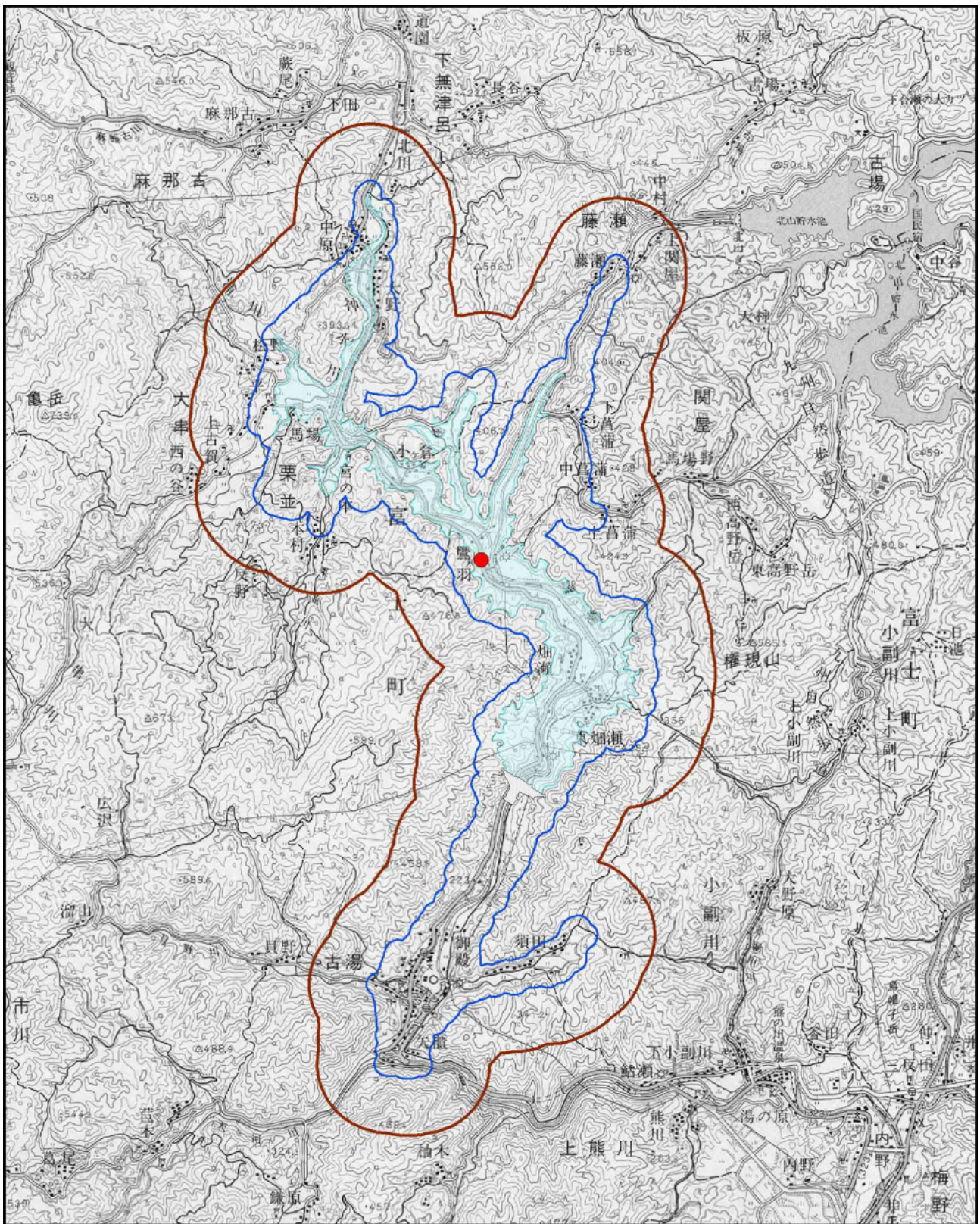
##### iii) 調査結果

調査による確認地点を図 4.1.5-7(25)に示す。

本種は、平成 9 年度の調査において、栗並地区の鷹ノ羽集落周辺 1 地点で生息が確認された。

確認された環境は造成地であるが、ライトトラップによる確認であり、周辺の倒木や枯木等の生息環境から飛来した可能性がある。

生態情報から、本種は、倒木や枯木が多いと考えられる常緑広葉樹林(壮齢林)及び落葉広葉樹林(壮齢林)に生息すると考えられる。



凡 例

- : ダム堤体
- : 副ダム
- : 貯水予定区域
- : 対象事業実施区域
- : 調査地域
- : 確認地点



1:50,000

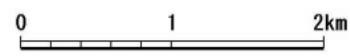


図4.1.5-7(25)  
キボシチビヒラタムシ確認地点

e-30) オオキバチビヒラタムシ

i) 重要性

本種は、「環境庁報道発表資料 無脊椎動物(昆虫類、貝類、クモ類、甲殻類等)のレッドリストの見直しについて(環境庁 平成 12 年 4 月)」<sup>5)</sup>や「佐賀県の絶滅のおそれのある野生動植物 - レッドデータブックさが - (佐賀県環境政策局環境企画課 2000 年 12 月)」<sup>6)</sup>に掲載されていないが、「環境条件の変化によって、絶滅が危惧される種に移行し得る属性を有しているが、生息状況をはじめとして、状況を判定するに足る情報が得られていない種である」という専門家の指摘により重要な種とした。

ii) 生態

本種は、北海道、本州、四国、九州、屋久島に分布する<sup>47)</sup>。佐賀県内の分布に関する詳細な情報は得られなかった。

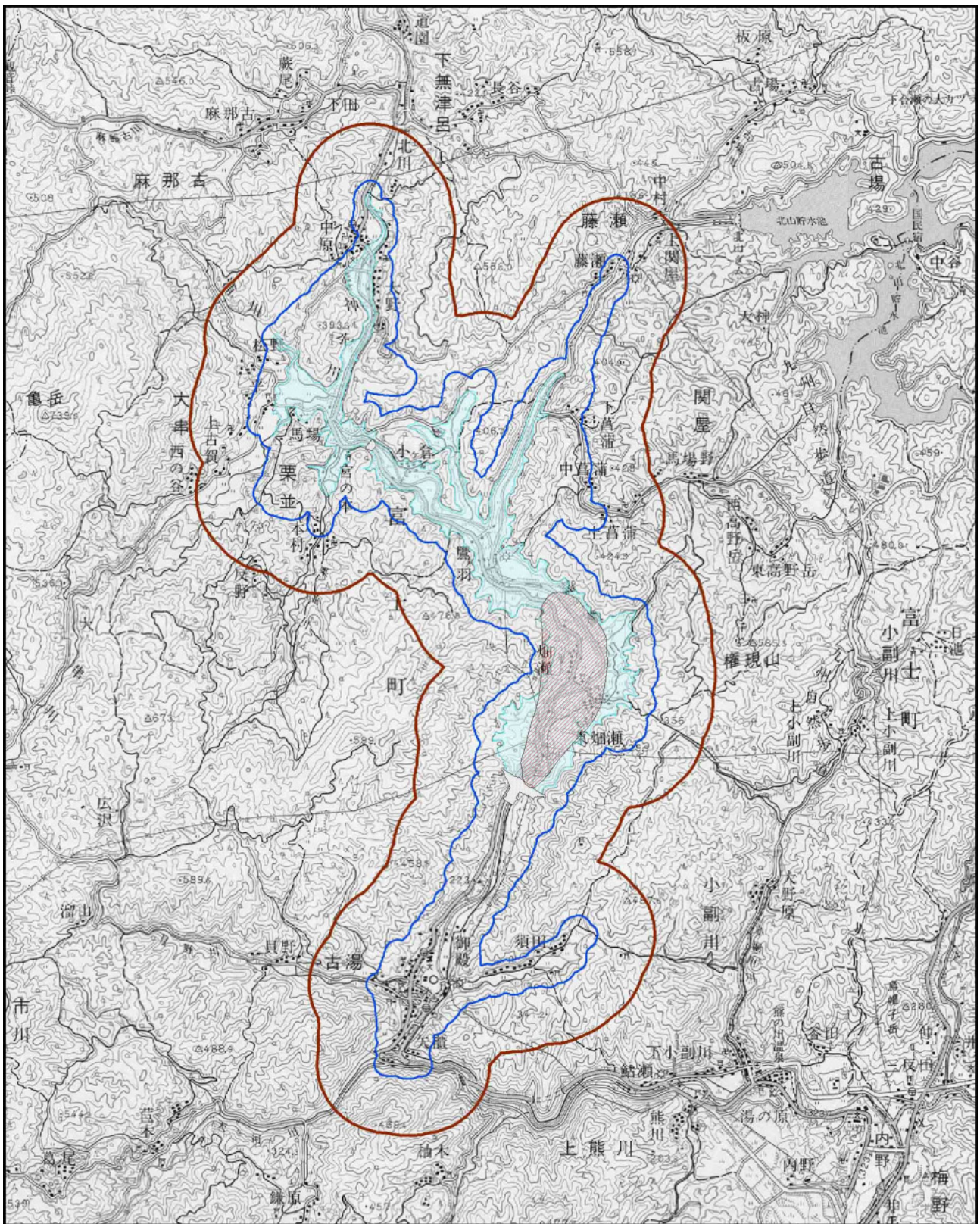
成虫、幼虫共に枯木の樹皮下にすむ<sup>49)</sup>とされる。

iii) 調査結果






調査による確認地点を図 4.1.5-7(26)に示す。

本種については、詳細な位置情報等の記録がないが、平成 9 年度に東畑瀬集落南周辺において確認された記録がある。

生態情報から、本種は、枯木が多いと考えられる常緑広葉樹林(壮齢林)及び落葉広葉樹林(壮齢林)に生息すると考えられる。



凡 例

-  : ダム堤体
-  : 副ダム
-  : 貯水予定区域
-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
- \* : 確認地点



1:50,000

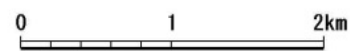


図4.1.5-7(26)  
オオキバチビヒラタムシ確認地点

\*: この範囲内で確認した記録がある。

#### e-31) ホソニセクビボソムシ

##### i) 重要性

本種は、「環境庁報道発表資料 無脊椎動物(昆虫類、貝類、クモ類、甲殻類等)のレッドリストの見直しについて(環境庁 平成 12 年 4 月)」<sup>5)</sup>や「佐賀県の絶滅のおそれのある野生動植物 - レッドデータブックさが - (佐賀県環境政策局環境企画課 2000 年 12 月)」<sup>6)</sup>に掲載されていないが、「環境条件の変化によって、絶滅が危惧される種に移行し得る属性を有しているが、生息状況をはじめとして、状況を判定するに足る情報が得られていない種である」という専門家の指摘により重要な種とした。

##### ii) 生態

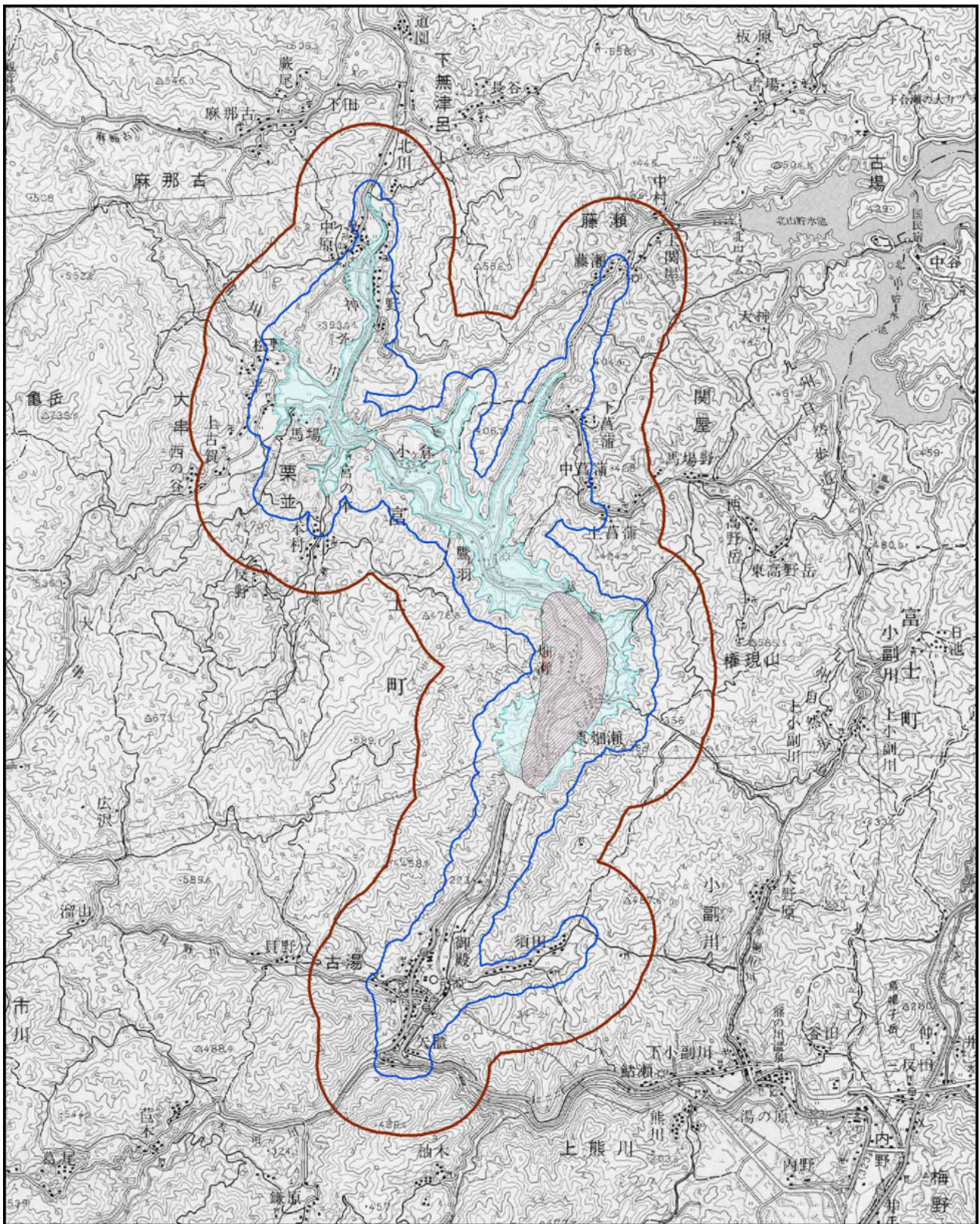
本種は、四国、九州に分布する<sup>52)</sup>。佐賀県内の分布及び種の生態に関する詳細な情報は得られなかった。

##### iii) 調査結果





調査による確認地点を図 4.1.5-7(27)に示す。

本種については、詳細な位置情報等の記録がないが、平成 9 年度に東畑瀬集落南周辺において確認された記録がある。

本種の生息環境については、生態情報が得られなかったため、不明である。



凡 例

-  : ダム堤体
-  : 副ダム
-  : 貯水予定区域
-  : 対象事業実施区域
-  : 調査地域
- \* : 確認地点



1:50,000

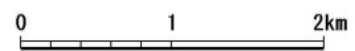


図4.1.5-7(27)  
ホソニセクビボソムシ確認地点

\*: この範囲内で確認した記録がある。

## e-32) ハガタホソナガクチキ

### i) 重要性

本種は、「環境庁報道発表資料 無脊椎動物(昆虫類、貝類、クモ類、甲殻類等)のレッドリストの見直しについて(環境庁 平成 12 年 4 月)」<sup>5)</sup>や「佐賀県の絶滅のおそれのある野生動植物 - レッドデータブックさが - (佐賀県環境政策局環境企画課 2000 年 12 月)」<sup>6)</sup>に掲載されていないが、「環境条件の変化によって、絶滅が危惧される種に移行し得る属性を有しているが、生息状況をはじめとして、状況を判定するに足る情報が得られていない種である」という専門家の指摘により重要な種とした。

### ii) 生態

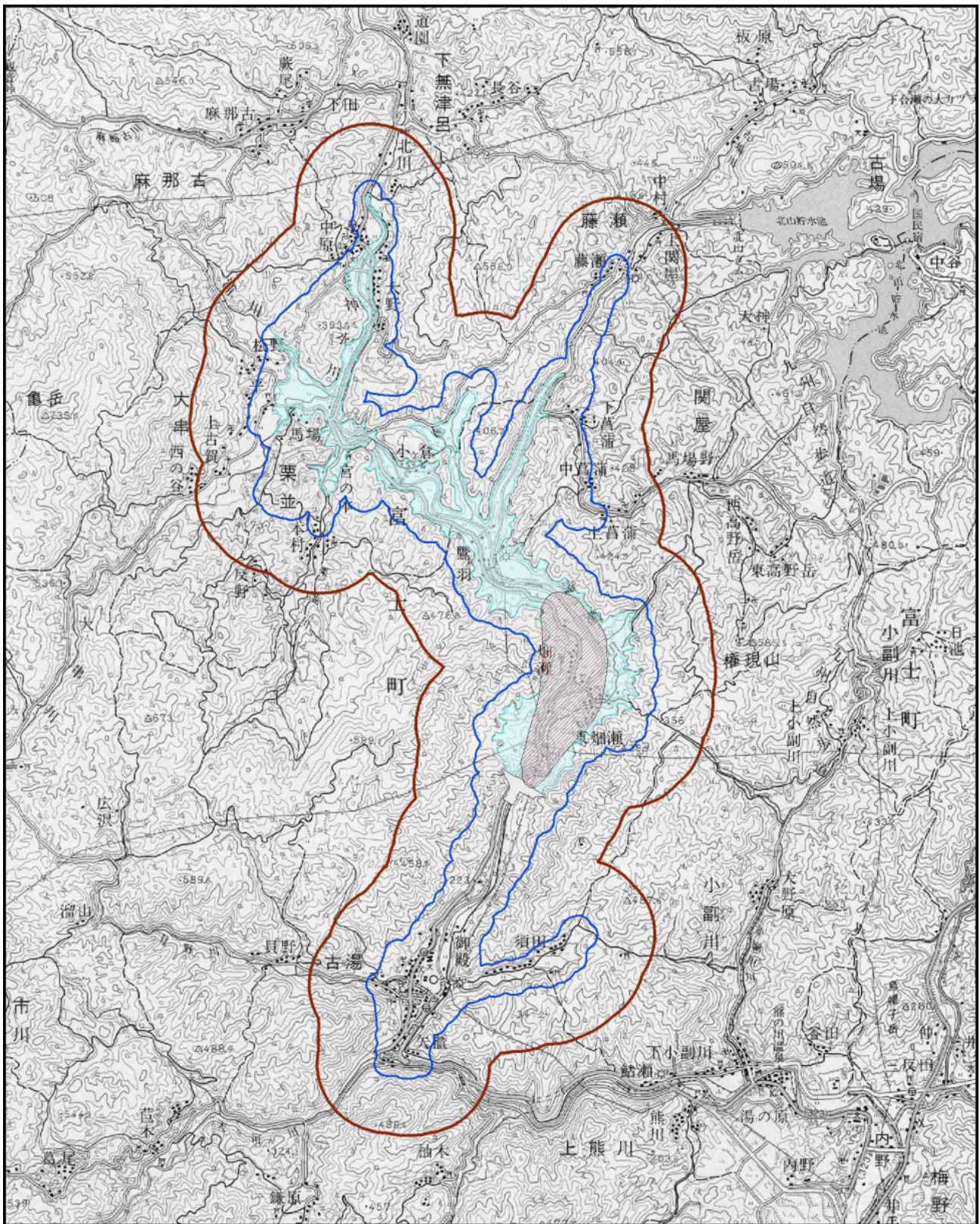
本種は、北海道、本州、四国、九州に分布する<sup>47)</sup>。佐賀県内の分布及び種の生態に関する詳細な情報は得られなかった。

### iii) 調査結果

調査による確認地点を図 4.1.5-7(28)に示す。

本種については、詳細な位置情報等の記録がないが、平成 9 年度に東畑瀬集落南周辺において確認された記録がある。

本種の生息環境については、生態情報が得られなかったため、不明である。



凡 例

- : ダム堤体
- : 副ダム
- : 貯水予定区域
- : 対象事業実施区域
- : 調査地域
- \* : 確認地点



1:50,000

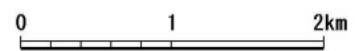


図4.1.5-7(28)  
ハガタホソナガクチキ確認地点

\*: この範囲内で確認した記録がある。